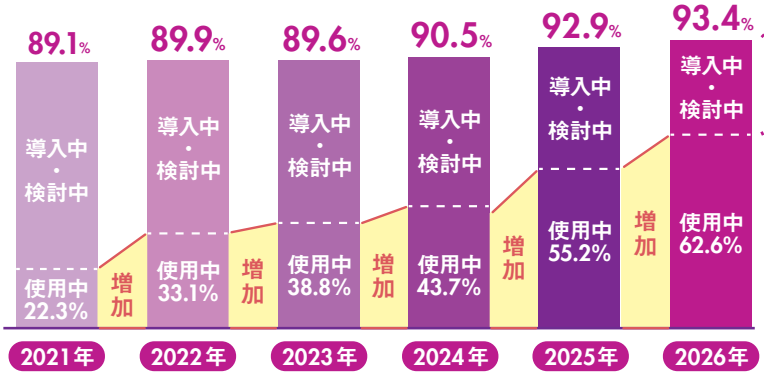
2026 | JSUG

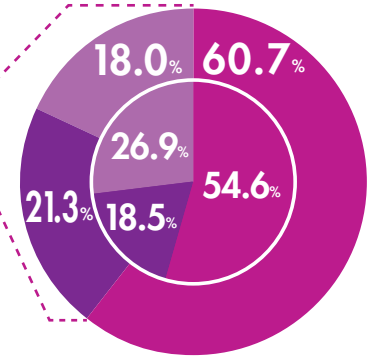
S/4HANA への移行検討状況比較

01 S/4HANA への移行検討状況

使用中、導入中、検討中の企業



導入中、検討中の企業



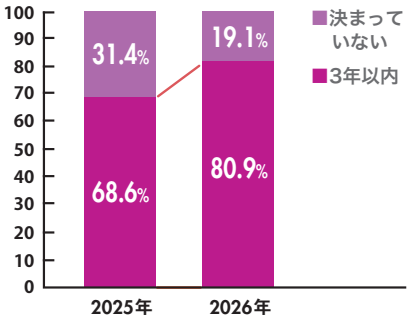
「計画」から「実施」の段階へ移行

外:2026年
内:2025年

- プロジェクト実施中
- 具体的な計画はあるが、まだプロジェクトは始まっていない
- 検討中であるが、具体的な計画はない

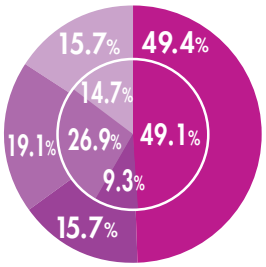
02 移行時期

決まっている企業が8割越え



03 移行時のライセンス形態

RISEが半数、RISE＋GROWで65%



外:2026年
内:2025年

- RISE with SAP
- GROW with SAP
- S/4HANAオンプレミス版
- 分からない

04 保守終了後の移行先

SAP製品以外を検討していないが大多数

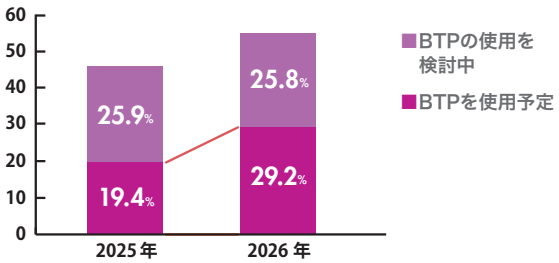


SAP

約80%

05 移行時のBTP使用予定

使用予定＋使用検討中が55.0%へ



06 SAP Business AI について

利用目的と懸念点の最多回答はこちら

利用目的



データ分析と予測モデル



自然言語処理

利用時の懸念点



ハルシネーション

※こちらは、2026年6月から9月にかけてJSUG法人会員企業を対象に実施した会員意識調査の結果をサマリーしたものです。

お問い合わせ ジャパンSAPユーザーグループ
Mail:info@jsug.org https://www.jsug.org/

JSUG会員意識調査
特設ページはこちら